

事業名称	会計	予算科目	予算額	担当課	備考
図書館運営事業・読書活動促進事業	一般	10款2項4目	-	文化課	

【市立図書館 運営方針 および 事業概要】

市民の「知る自由」を保障し“生涯学習を支援する情報センター”として、市民の文化的で豊かな暮らしに資する読書文化を育むとともに、資料や情報の提供によって市民の様々な課題解決を支援していきます。

本と気持ちよく出会える場をつくります

～「利用者アンケート(R5.2月)」結果を踏まえて～

①「館内の雰囲気づくり」

- 気持ち良い接遇
- 探しやすく、手に取りやすい配架・ディスプレイ
- 心やすらぐ場の提供
(施設・設備機器の管理を含む) など



②「図書館資料の充実」

- 「資料収集方針」に基づく、新鮮で調和のとれた蔵書構成の構築
- 多様化・高度化する学習ニーズへの対応
- 郷土資料・行政資料等の収集、情報提供
(「広報紙第1号[S30]～」の順次公開) など

③「調べもの支援」

- 利用者の「？」に寄り添う接遇やレファレンスサービス、インターネット検索
- (古賀にない資料を他館から取り寄せる) 相互貸借 など

読書の楽しさやよろこびを伝え、そのきっかけをつくります

①「館内・外での企画展示」

- 特設コーナーによる企画展示
- 情報ラック事業
(各課の事業や行事に関連する資料を紹介)
- おすすめ本の紹介、役立つブックリストの配布 など



②「イベントや講座の開催」

- 図書館まつり(地域文庫・読書ボランティア団体の活動成果の発表、作品展示、体験コーナー 等)
- 各種講座(文学講座、教養講座、子ども読書の日のイベント 等)
- 映画会(名画会、子ども映画会) など

③「情報発信、広報活動の充実」

- 広報紙、HP、Twitter、ポスター・チラシ、利用案内、図書館要覧 など

事業名称	会計	予算科目	予算額	担当課	備考
図書館運営事業・読書活動促進事業	一般	10款2項4目	-	文化課	

【事業概要】

読書をとおして、人や地域・学校などをつなぎます

①「第4次子ども読書活動推進計画(R4.10月策定)の推進」

- 家庭、地域、保育所(園)・幼稚園等、学校、行政が一体となって、子どもの読書への関心を高める取組を継続

②「おはなし会等の開催」

- 読書の楽しさを伝え、図書館や本の世界に親しむきっかけづくり(赤ちゃん・小さい子のおはなし会、高校生によるおはなし会、科学あそび・手芸体験、セカンドブック等)

③「読書ボランティア団体を支援し、 相互交流を促進」

- 読書ボランティア講座・交流会(養成・スキルアップ支援、情報交換)など



④「学校などとの連携・協力」

- 団体貸出(市役所、学校、保育所等施設、学童保育所、地域文庫・読書ボランティア等)
- 学校図書館等への配本、市立図書館利用案内の配布
- 施設見学、ドリームステージ、インターンシップ受入
- 企業、団体からの雑誌寄贈(雑誌スポンサー制度)など

新しい読書スタイル「電子図書館サービス」を推進します

①「電子図書館サービスの利用促進」

- サービスの周知、利用案内、新刊書案内
- 電子書籍コンテンツの充実 など



※企画・検討中の主な取組 ～変更となる場合あり～

- 子ども読書の日のイベント～パパと一緒に、絵本ライブを楽しもう!～
- 学校司書との連携による、各教科の学習や調べ学習で活用できる図書館資料をパック詰めした「学習支援パック」の作成・貸出
- 玄界高校図書委員会 夏休みのおはなし会(R3～継続事業)
- 古賀竟成館高校図書委員会 冬休みのおはなし会(R4～継続事業)
- 教養講座～健康でいきいきと、自分らしく生きるヒントを、読書の効果を含めて学ぼう～
- 図書館Week2023(おはなし会SP、子ども図書館員、POP講座 他)
- 推し本(一般市民対象)～教えてください、あなたのおすすめの1冊～
- ひとハコ図書館(読書ボランティア対象)
～おすすめする本の紹介と自身の活動PRができる“ミニ図書館”の展示～
- 電子図書館サービスのPR活動(館内外での体験会等) など